

答えて市長！

# 一般質問

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は3月上旬となる予定です。

## 住宅リフォーム助成制度実施、教室へのエアコン設置を

遠藤 義法

(問) 来年度予算編成にあたって、主な施策について伺います。

1. 市民要望が多く、経済効果の高い住宅リフォーム助成制度の実施。2. 小中学校の普通教室へのエアコン設置。3. 子ども医療費無料化年齢の引き上げ。4. 水道水フロリデーシヨン啓蒙活動の中止。5. 吉川美南駅東口開発地に総合病院や医療施設を中心とした整備計画を。

(答)市長 市内の建築業者の受注機会の拡大と市民の良好な住環境を図るため、住宅リフォーム助成制度は重要な施策、早期に実施できるよう取り組んでいく。2点目は、子どもたちの健康の配慮や授業に集中できる環境をつくるため、教室へのエアコン設置にむけ調査を進める。

子ども医療費無料化は、子育て支援として15歳までの無料化を実施してきた。現在のところ引き上げる考えはない。

水道水フロリデーシヨンの正確な情報提供のため啓発活動を

すすめている。実施の場合は市民の賛同をいただかないと無理と考えている。

開発は、多機能型の事業計画で、企業誘致、病院誘致の可能性を含めて検討していく。医療ビルにより専門的な病院が入るようなものは考えられる。今後、位置付けて事業者等と協議を積極的にすすめていく。

## 生活困窮者自立支援法の施行に向けて

加藤 克明

(問) 生活困窮者の方々に対する支援策は。

(答)市長 当市では平成27年4月からの施行に向け、適切に対応するため準備を進めている。必須事業の「自立相談支援事業」については、直営方式で対応していく。「学習支援事業」については、県がモデル的に取り組んできた経緯があり、現在利用している子どももいる。

当市としては、この取り組みが将来的に貧困の連鎖を食い止める働きが期待できること、また支援をすることで、将来に向

けるの希望を見い出すとともに、抱える様々な問題への支援にもつながることから実施に向け、内容や手法の検討を進めていく。

(問) 当市の生活困窮者の状況は。(答)健康福祉部長 当市の生活保護の受給状況は、平成26年10月末現在で395世帯、全体の状況としては横ばい状態が続いている。

(問) 生活困窮者に対するアプローチの方法は。

(答)健康福祉部長 広報等による周知や、関係部署との連携強化に取り組んでいく。また、相談を窓口で受けた場合は、制度の趣旨を案内し、了解をいただければ、相談員がその窓口まで直接出向き、具体的な話を受けていくようなことを検討している。

## いじめ問題は子どもたち自らの目線を大切に

互 金次郎

(問) いじめ問題への対応は、学校教育関係機関等の取り組みとともに、子どもたち自身の目線と取り組みが大事です。

兵庫県丹波市では、小・中学

生が「いじめ・暴力ゼロサミット」を開催しました。各学校での実践を踏まえた効果的ないじめ防止対策が議論され、「丹波市いじめ・暴力ゼロ宣言」を採択しました。議論に参加した女子中学生は「他校の取り組みが分かり、いい経験になった。ここで学んだことを皆に伝え、自分たちの学校では何ができるか考えたい。」と語っていました。

(問) 子どもたち自らの目線を大切にしたい取り組みの推進を。(答)教育長 児童・生徒自らが自分たちの問題として、いじめをなくしていこうという事は、非常に大切です。

本市では、生徒会が、いじめ撲滅のスローガンを採択し生徒手帳に記載したり、NHK番組の「いじめをノックアウト」に自分たちの行動宣言を送ったりしています。今後も、子どもたち自らの取り組みを進めます。

(問) 長野県軽井沢町では中学校の生徒手帳に相談窓口を掲載しています。電話教育相談・24時間いじめ相談ダイヤル・児童虐待・DVホットラインの3つです。当市も掲載を検討しては。

(答)教育長 相談窓口カード等ありますが、今後、検討します。

## 野外スポーツを楽しむる活動場所の拡充を

五十嵐 恵千子

(問) 当市、野球・サッカー・グランドゴルフ等のスポーツを楽しむる活動場所の確保に努めると計画されていますが、市民要望の実現と須賀・榎戸地域の中川堤防改修工事後、河川敷を有効利用し多目的グラウンドの整備を。

(答)市長 中川堤防改修工事の実施期間が未定ですので、江戸川河川敷の活用も含めて、今後も検討及び協議を進めて行きます。

(問) 将来的には総合体育館の新設や総合グラウンドの計画を。先ずは、美南の多目的広場へ駐車場の設置と江戸川河川敷の更なる整備を国・県と交渉し、市民要望に応えるべきと考えますが。

(答)市長 美南多目的広場への駐車場設置については充分検討したい。総合グラウンドの構想は、過去、私が提案した経緯もあるので検討してみたい。中川の河川改修工事の終了後、市のグラウンドとして借りる話を国交省と交渉しているが、それより早く、江戸川河川敷の玉葉橋下流の部分が活用できる事や河川改修で使用をやめたゴルフ場の一部で工事終了後、一定の面積が確保できる可能性がある。また、堤防を越えて、河川敷へ入る道路も廃止をしないよう交渉をしているので、その道路の活用も含め、国交省からお借りして整備が出来れば良いと考えている。

## 駅へのアクセス道路に自転車レーン設置を検討

降旗 聡

(問) 「交通安全対策について」①県の事業「通学路グリーンベルト」と連動した市の事業展開(小中学校周辺の歩道・自転車専用レーン)について ②通学路に指定されている通学路の水たまり対策について

(答)市民生活部長 ①グリーンベルトは構造上歩道が設置できない道路などで、歩行者空間を確保する手段として有効です。これまでも、小中学校周辺などで整備を進めており、今後も通学路を中心に整備に努めたいと考えています。

(答)都市建設部長 ①平成25年度から、県と自転車通行区間に係る情報交換会を得て、連携が必要な場所は、調整を図りながら計画を策定しています。平成26年9月補正予算で、自転車利用が多い、吉川美南駅へのアクセス道路に自転車レーンを設置しています。今後も、駅につながるアクセス道路を中心に、自転車レーンの設置可能な箇所については、吉川警察と協議を行い、レーン設置を検討します。

中学校周辺については、周辺環境や利用状況を確認しながら研究していきます。②南中学校から中央公民館の区間については、降雨時に歩道等の状況を確認し、修繕が必要な場合には対応します。

